

中央線沿線：岩殿山

- ◆日程 2020年11月28日(土)
- ◆メンバー LAZ、SK、KN、SM、YN、ST、ST
- ◆天候 晴

中央線沿線には秀麗富岳12景の山々があり、車窓から見える岩殿山はとても気になっていたが、何時でも行けると思うと、なかなか機会のない山であった。

大月駅から畑倉登山口へ車道を歩き、程よい準備運動をして、登山道へ入った。気温が上がり一気に体温も上がり、汗が噴き出して、数か月ぶりの山歩きは20分の休憩でちょうどよかった。快晴の中、近隣の百蔵山や扇山、遠くに鉄塔が目印の三つ峠山と富士山を、前と後ろに鑑賞しながら歩いた。富士山には雲が少しかかったままで、最後まですっきり晴れることはなかった。

岩殿山は名前のとおり岩が多く、落石のため通行止めになっている登山道があり、鎖場も複数あった。稚児落としは、どんな稚児を落としたのか？悲しい物語があるのか？知らないが、すっきりとした美しい岩場であった。軽装の若者、中高年夫婦、単独高齢者、集団高齢者等に会い、熊出没の看板もあったが、熊には出会わなかった。

地図を広げ、中央線沿線の山々を360度見渡しながら、思い出せないくらい過去に大菩薩峠から滝子山まで、KBさんと縦走した峰々をながめた。久しぶりの山行で、懐かしい人たちと今の話しや昔の話しをしながら、落葉の道を楽しんだ。こどものころは、昔話をする大人が嫌いだったが、昔話を通じることがうれしいことであった。

大月駅裏付近まで来たときに、右大腿の筋肉がつり始めた。毎日通勤で約1時間は歩いているが、やはり運動不足である。生活に少しずつ山を取り戻していこうと思った。(記：ST)

CT:大月駅出発9:30—畑倉登山口(教習所前)10:10—休憩10:30

—岩殿山634m～富士山view地点10:50～11:30—天神山12:25～13:15

—車道14:15—大月駅着14:45

